

京都府 議会だより

発行／京都府議会
編集／京都府議会広報広聴会議

洛南高等学校2年生
木戸 楓さんに題字を
書いていただきました

No.35



京都府議会
ホームページ



Twitter



Facebook

大学生と議員の座談会

防犯ボランティア活動を行う大学生と議員がさまざまな意見を交換しました。
当日の詳しい内容はP2,3をご覧ください。



若い世代との意見交換

活動を通して見えた課題を2つのテーマで語り合う

昨年12月に、あうる京北（京都府立ゼミナールハウス）で開いた座談会には、京都府議会広報広聴協議会の議員が参加。大学生側からは、学生防犯ボランティア「ロックモンキーズ」のメンバーに参加いただきました。

「ロックモンキーズ」は、京都の大学などに通う、または京都在住の大学生などで作る団体で、平成21年に発足。現在は104名の学生が在籍し、小学校や児童館での防犯教室、高齢者施設や地域のお祭りでの啓発活動、防犯パトロールなどを行っています。

この日の午前は、ロックモンキーズが防犯教室で披露する寸劇と「いかのおすしダンス」の練習を見学。議員も大学生の皆さんと一緒に声を出す練習をしたり、踊ったりとグループの活動に触れることができました。

午後からは、初めに議員から議会の仕組みを説明し、続いてロックモンキーズから活動内容を紹介。その後、「活動を通じて感じた地域の課題」「活動を通じて、大学生がすべきこと」の2つをテーマに活発な意見交換を行いました。地域ボランティアの高齢化や世代間のコミュニケーションについてなど、議員が日々取り組む課題への問題提起も多く、今後の府議会活動に生かせる有意義な時間になりました。



当日の座談会の詳しい情報は[HP](#)へ



公式キャラクター
ロックモンキー
© Meri Yoshitaka

ロックモンキーズの活動紹介

12月12日(木)ロックモンキーズ10人が京都三条会商店街付近のパトロールを行いました。



当日は、京都市中京区にある京都三条会商店街とその周辺で、特殊詐欺被害防止の啓発グッズの配布と、近隣公園の清掃を行いました。

府議会では、若い方に議会を身近に感じてもらえるよう、大学生との座談会を開催しています。昨年12月に行った地域での活動に関する意見交換の模様を紹介します。

□ 大学生の発言 ■ 議員の発言

ボランティアの高齢化。若い世代の人を地域活動に引き込むにはどうすれば？

地元の祭りのように地域の若手を学生の皆さんが引っ張り出す！

大学生発信のつながりで絆を。

高齢者と若者の交流の場がない。こうした団体に参加してなかったら同世代としか話さない…。

高齢者にとっても若者との交流は大事。高齢者宅に若者が低廉な負担で同居・交流する「京都ソリデール」も広めたい。

活動しているとあいさつをしてくれない人も。若者同士のつながりも必要…。

何かきっかけがあればうまく話せるかも。

話題づくりも大切なのは。より強い活動になるのでは。

つながりが増えたらいろいろ教えてもらえるはず。

地域にはたくさんの方が。もっと他の団体とも連携を取って協力していければと思う。

最近、子どもが事件に巻き込まれることが多い。悲しい出来事をなくしたい。

SNSのことも大人に相談しづらい。社会なのかもしれない。

学生の立場で優しく声掛けを。

大学生の政策提案を聞いてもらう機会があれば勉強のモチベーションも上がる！

皆さんの意見が聞きたい！ SNSでも、事務所に来てもらっても、ぜひ議員とつながってほしい。



テレビ広報番組の予定

2月23日(祝) 午前10時30分～11時
3月22日(日) 午前10時30分～11時

座談会の様子は3月22日のテレビ広報番組「府議会cafe 京都」(KBS京都テレビ)で放送します。番組では他にも常任委員会や特別委員会の取り組みを紹介いたしますので、ぜひご覧ください。



代表質問
令和元年12月5、6日に行われた代表質問の主な内容は次の通りです(質問順)

私立高等学校あんしん修学支援制度の拡充
小鍛治 義広 公明 南区

質問 4月から始まる私立高校無償化に伴い、国の就学支援金の支給上限額が上昇し、「私立高等学校あんしん修学支援制度」の府費負担額が減少する。この負担減少分の財源を活用し、同制度の拡充が可能では。

答弁 国の就学支援金引き上げに伴う所得基準変更により、一部世帯で国の支援対象外や減額といった懸念があり、府の現行制度を継続するような経過措置が必要。今後も国の制度とあわせ、全国トップクラスの修学支援を堅持する。

伏見港を地域活性化の拠点に
渡辺 邦子 自民 伏見区

質問 国は観光振興などを通じ地域活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進する「みなとオアシス制度」を創設している。同制度に伏見港を登録し、歴史的景観と文化を生かした地域振興を。

答弁 伏見港では公園整備などをしてきたが、新たなニーズに対応した施設の整備などが課題となっている。当該制度への登録に向け、関係機関との連携をさらに深め、今後も歴史的景観と文化を生かした地域振興に取り組む。

向日が丘支援学校の寄宿舎存続と充実を
山内 佳子 共産 南区

質問 改築基本構想の中間案では、寄宿舎の廃止方針と生活実習室の整備が明らかに。寄宿舎の存続と共に充実を図るべき。

答弁 寄宿舎は生活する力を育む効果があるが、入舎する児童生徒にとまると。すべての児童生徒を対象とする集団生活型や一人暮らし体験型の生活実習室を整備し、長岡京市で計画する共生型福祉施設との連携など新たな学校づくりを目指す。

関西文化学術研究都市の用地整備促進を
兔本 和久 自民 木津川市相楽郡

質問 整備済み地区の全ての事業用地の売却が完了し、新たに南田辺・狛田地区や木津東地区の事業化と企業誘致などが進められている。木津東地区は事業化に至っておらず、関係機関と連携した具体的な方策は。

答弁 当該地区の一体的なまちづくりには多数の地権者間の調整が不可欠。木津川市が事務局となり「木津東地区まちづくり協議会」を設立し活動を進めており、府としても木津川市と連携を密にし協議を進めていく。

子育て環境改善を実感できる取り組みを
岡本 和徳 府民 右京区

質問 子育て環境日本一の実現には、実生活で子育てしやすくなったと感じるまちづくりや環境づくりが重要。子育て環境の改善を実感できる取り組みを加速し、子育て環境日本一に向けた動きを強化すべき。

答弁 行政や保育・教育団体などのトップによるサミットや広域振興局を核とした地域サミットの開催により、地域に応じた取り組みを加速する。今後も企業、地域などと連携して子育てに優しい社会づくりを進める。

片山 誠治 自民 南丹市・船井郡

- ▼ 農業用ため池整備について
- ▼ 地域医療について

光永 敦彦 共産 左京区

- ▼ 医師不足の現状と対策について
- ▼ 府営住宅の民間への管理委託について

梶原 英樹 府民 山科区

- ▼ イクメンが多い京都を目指す取組について
- ▼ 広域観光の推進について

山口 勝 公明 伏見区

- ▼ 性的少数者への支援策について
- ▼ 伏見稲荷大社周辺の交通安全対策について

青木 義照 自民 中京区

- ▼ 地球温暖化対策について
- ▼ 鴨川について

12月9日(月)

堤 淳太 府民 長岡京市・之訓郡

- ▼ 多死社会を迎えての尊厳ある終末について
- ▼ 長岡京インターチェンジ・西山天王山駅付近の機能強化について

成宮 真理子 共産 西京区

- ▼ 自衛隊での中学生職場体験の銃火器操作、自衛隊への名簿提供、日米合同演習でのオスプレイの飛行中止について
- ▼ 「表現の自由」にかかわる文化行政のあり方と京都子ども文化会館存続について

井上 重典 自民 福知山市

- ▼ 台風19号災害から得られた教訓について
- ▼ 文化力について

宮下 友紀子 自民 上京区

- ▼ 京都府職員の育成について
- ▼ 堀川団地再生事業について

北原 慎治 自民 右京区

- ▼ 歯と口の健康について
- ▼ 介護予防について

12月10日(火)

北岡 千はる 府民 左京区

- ▼ ICOM京都大会後のミュージアムフォーラムの展開と京都文化博物館の未来について
- ▼ 北山文化環境ゾーン整備計画のエリアマネジメントについて

畑本 久仁枝 維新 西京区

- ▼ 気候変動に関する府民意識の向上について
- ▼ 高校生の留学促進について

古林 良崇 自民 京田辺市・綴喜郡

- ▼ 地域公共交通について
- ▼ 幼児教育の重要性について

原田 完 共産 中京区

- ▼ 農業者及び新規就農者への支援について
- ▼ 鳥獣害対策について

その他の項目は府議会HPをご覧ください。



12月11日(水)

12月定例会から

令和元年12月2日から12月18日まで17日間の会期で、12月定例会を開催。5日間の代表・一般質問において知事提出議案をはじめ、府政全般について質問を行い、知事提出議案27件を可決などしました。

可決した主な議案

- 令和元年度京都府一般会計補正予算（第5号、第6号）
- 京都府土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例一部改正の件
- 京都府迷惑行為防止条例一部改正の件

可決した意見書

- 「あたり運転」に対する厳罰化と更なる対策の強化を求める意見書
- 令和元年台風第19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書
- CSF（豚コレラ）の早期終息に向けた緊急かつ具体的な対策を求める意見書

出前議会を開催しました

令和元年11月22日（金）、八幡市の松花堂美術館で「文化による地域づくり」をテーマに文化・教育常任委員会が出前議会を開催しました。



代表質問



桂川の治水対策の進捗状況は

中村 正孝 自民 亀岡市

質問
嵐山地区の可動式止水壁による左岸溢水対策事業は、遅れが生じる見込みと聞いている。影響が懸念される亀岡区のかすみ堤かさ上げや、一の井堰の改築など、事業の状況は。

答弁
嵐山地区の左岸溢水対策は着実に進められており、上流の府管理区間の4カ所のかすみ堤のかさ上げもそれぞれあわせて施工する予定。一の井堰改築については、観光資源への影響などの懸念もあり、関係者と連携して協議会を設置し検討する。

2月定例会の日程(予定)

会期 2月13日(木)～3月19日(木)

開会 2月13日(木)

代表質問 2月18日(火)、19日(水)

一般質問 2月20日(木)、21日(金)、25日(火)

予算特別委員会 2月26日(水)～3月18日(水)

常任委員会 3月4日(水)、16日(月)

特別委員会 3月17日(火)

閉会 3月19日(木)

※代表・一般質問や各委員会は、議場や委員会室で傍聴していただけるほか、インターネット（スマホタブレット可）からもご覧いただけます。